

まえばし教育通信

7月の教育委員会主な行事予定表

| 日付 | 行事名 | 場所 | 担当課 | 連絡先 |
|---------------|--|-----------|--------|----------|
| 7月2日 | 第4回粕川資料館企画展関連講座 ※第5回は7月16日、第6回は7月30日に開催 | 粕川歴史民俗資料館 | 文化財保護課 | 280-6511 |
| 7月12日 | 親子読み聞かせ入門講座 | こども図書館 | 図書館 | 230-8833 |
| 7月22日 | 夏のこどもフェスティバル おはなし会 | こども図書館 | 図書館 | 230-8833 |
| 7月25日 ～26日 | 夏休み親子講座 牛乳パックで絵本作り | 中央公民館 | 図書館 | 230-8833 |
| 7月27日 ～28日 | 小学生夏休み考古学教室 はにわ・どぐう作り | 総社歴史資料館 | 文化財保護課 | 280-6511 |

【市立学校園 終業式の日程】7月20日：市立幼稚園、市立小学校・中学校・特別支援学校、7月21日：市立前橋高等学校

■総合教育会議を開催します

総合教育会議は、市長と教育委員会が連携し、教育行政の推進を図るための会議です。本市の教育の課題やあるべき姿を共有するため、様々なテーマについて、市長と教育委員会が意見交換を行っています。今年度の第1回総合教育会議は、本市唯一の市立の高等学校である「市立前橋高等学校」をテーマに以下のとおり開催します。傍聴もできますので、是非会場にお越しください。

日時：令和5年7月12日（水）午後3時30分から
場所：前橋市役所11階北会議室
傍聴：当日午後3時15分～
午後3時25分までに直接会場へ（先着10人）



◀前橋市立前橋高等学校

■前橋教育振興基金への寄附のお願い

前橋市の教育のためにいただいた寄附を、前橋市教育振興基金として積み立て、各種教育事業に活用させていただいています。前橋で学ぶ全ての人達のための教育委員会であり続けるために、皆様のご支援とご協力をお願いします。

○～前橋の教育への遺贈・相続財産の遺贈プログラム～教育でつなぐあなたの想い

生前のご本人の意思や相続人の意思を受け継ぎ、円滑なお手続きが実現するよう、金融機関と「遺贈寄附・相続寄附」に関する協定を締結しました。◀協定金融機関 群馬銀行・東和銀行▶

○活用はさまざまな分野で

寄附金は、学校をはじめ、文化財や図書館・公民館など、様々な教育の現場で活用させていただきます。



夏休み中に校舎の工事がはじまります



担当：教育施設課 連絡先：898-5804

夏休み期間を利用して、校舎の長寿命化改良工事やトイレの大規模改修工事などが行われます。

校舎に関する工事は種々ありますが、そのなかでも長寿命化改良工事は、校舎全体をリニューアルする大掛かりな工事です。柱や屋根などの構造躯体は残したまま、床・壁・天井などの内装や照明器具、給排水設備機器等を更新する工事を行います。

| R5年度夏休みに予定する工事 | 件数 |
|----------------|------------------|
| 長寿命化改良工事 | 2校 (桃木小、二之宮小) |
| トイレ大規模改修工事 | 10校 |
| 校舎外壁落下防止工事 | 5校 |
| 校舎等照明改修工事 | 8校 |
| 空調設備更新・新設工事 | 12校 |

～昨年度、長寿命化改良工事を行った桂萱東小～



▲キレイに塗り直された外壁



▲便器の洋式化や自動水栓化等を行ったトイレ



▲新築のようになった廊下



▲天井、内壁、床、黒板全てが新しくなった教室

前橋市教育委員会では「前橋市教育施設長寿命化計画」を策定し、校舎等の長寿命化を進めています。

～教育長の想い 令和5年5月教頭会議 教育長あいさつから～

「人は人を浴びて人となる」という言葉があります。植物がお日様の光を浴び、恵みの水を浴びて育つように、人は人を浴びて人として成長していくということです。多くの人と出会い、学び育まれる力は、生きる力、生き抜く力に繋がっていくものと思います。

また、『人は、人を浴びて人になる』という本があります。夏苺郁子さんという精神科医が書かれた本です。彼女自身、かつて心の病に罹り、精神科に通院した経験があります。向精神薬を飲んでも安定しなかった彼女を救ったのは、医者や薬ではなく、「ふつうの人々」だったといいます。「人生を楽しむこと」、「弱さを見せること」、「毅然として生きること」、「笑って受け止めること」これらをふつうの人々との出会いで学び、自ら成長できたと書かれていました。

何か一つのことを成し遂げた人の話を聞くこともとても大きな刺激になると思いますが、子供達には、地域の中の「ふつうの人々」とたくさん出会ってほしいです。「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へと変わっていく時代に、ぜひそんな出会いの機会を作っていただけたらと思います。